

令和7年度設楽町教育委員会 12月定例会会議録

令和7年度設楽町教育委員会 12月定例会が、次のとおり開催された。

開会日時 令和7年12月5日(金) 午後7時00分

閉会日時 令和7年12月5日(金) 午後8時30分

会 場 設楽町役場 会議室

1 出席した教育長及び委員の氏名

教育長 大須賀宏明

教育委員 伊藤潤 小野田治幸 伊藤昭広 丸山知美

2 欠席委員の氏名

なし

3 本会議に傍聴した者の氏名

なし

4 本会議に出席した事務局職員の氏名

教育課長 加藤直美

教育課課長補佐 七原智康

教育課主査 中野貴大

教育長

委員全員に出席いただいており、定足数に達していますので、これより、定例会を開会いたします。

私の報告です。

寒くなってきました。

爆破予告の対応の件、連絡が遅れてすみません。これからは、すぐに伝えるようにします。今回は、休日でありバタバタしました。過去、同様に脅迫予告がありましたが、その際は平日だったため勤務時間中に対応しました。また、過去と違い、今回は近隣市町村には爆破予告はなく、設楽町だけでした。

設楽中のいじめ事案について、今日、顧問弁護士に相談しました。収束に向かって事務を進めています。15日に保護者会があります。よく伝わっていないことがあるので、もう一度、教頭から伝えることとなります。保護者会には、私も同席します。

設楽中の伊藤校長先生が、まだ学校に出勤できていません。今は療養休暇(最大90日)中です。

田口小後藤校長、名倉小金田校長、指導室長が不定期に中学校に行き支援するとともに、毎週、情報交換会をしています。

田口小に転出の可能性のある家庭があります。もしかしたら、1、2年が複式学級となる可能性ができて

ました。現在の1年生が、単式から複式になるので、どのように指導すべきか連絡をとりあっています。3、4年も複式となります。

校長会の報告で、教室に入れない子がいると聞きます。設楽中は特に多い状況です。人数が多いため、保健室で収まりきらず、保健室のとなりを使用しています。教職員の確保が課題。喫緊の課題と捉えています。

委員

中学校に正しく伝わっていないとはどういう内容ですか。

教育長

加害生徒、被害生徒という呼び名はやめます。加害は関係生徒、被害を対象生徒と表現します。

関係生徒側から、反対に1学期にいじめられた、という事実がありました。一方的なものでない、という申し入れがありました。それは事実なので、伝えます。いじめは、いじめられた子といじめた子が逆転することが往々にあります。

委員

だれからのクレームか？

教育長

加害側からのクレームです。その他の保護者も誤解をしています。全体の事実関係が伝わっていませんでした。

委員

設楽中の校長先生について、療養休暇中にも関わらず、よく見かけます。

教育長

適応障害の特徴でもありますが、精神的に学校に行けない症状であり、日常生活自体に支障はありません。今後、中学校の職員、保護者に対して説明します。

教育長

つづいて、2、9月定例会の会議録の承認についてです。

いかがでしょうか。

《全員うなづく》

教育長

はい、ありがとうございます。承認いただきました。

つづいて、日程第1 設楽町一般会計補正予算(第4号)について、事務局説明をお願いします。

事務局

《資料説明》

教育長

ただいまの説明についてご意見、ご質問があればよろしく申し上げます。

委員

《特になし》

教育長

それは、採決いたします。設楽町一般会計補正予算(第4号)について、意見なしとしてよろしいでしょうか。

委員

《全員うなずく》

教育長

ありがとうございます。設楽町一般会計補正予算(第4号)につきまして、全員一致で採決いたします。

つづいて、4協議連絡事項に移ります。

(1)学校規模適正化委員会について、事務局説明をお願いします。

事務局

《資料説明》

教育長

ただいまの説明についてご意見、ご質問があればよろしく申し上げます。

委員

会議結果についてはどうなっているか。

事務局

議事録を完成したら、各委員へ送付します。

委員

委員の任期はどうなっているか。

事務局

基本には、年度内に終了させます。

委員

学校ごとの状況を踏まえて、学校規模適正化を評価しますか。

事務局

4校全て同じ課題をもつ小規模校です。学校ごとの区別はせずに、同じ目線で検討を行います。

複式の学校は、いろいろな課題があるとみられている。マイナスとみられる。課題の対策がとれないなら、統合の検討材料にします。

委員

判断指標に対して対策案を判定した場合、小規模校では対策が難しいという結論になることもあります。

事務

対策についても実現可能性があります。労力、お金、時間の問題があります。そもそも対策が可能かどうか考えます。検討資料2には、各校の費用試算も載せました。資料1には、生徒数の推移も載せています。

委員

津具名倉の児童生徒数は横ばいとなっています。

教育長

議会で町長は、学校統合について、教育委員会の決めたことは覆えすことはしない、と発言しています。前回と同様に、基礎の検討は教育委員会で行いたい。

次回以降、私も学校規模適正化推進委員会へ出席して意見を聞きたい。

委員

学校規模適正化推進委員に対して、教育委員としてどのように接したらよいか。

事務局

学校規模適正化推進委員の公募は手揚げ方式としました。主観も含めて意見していただいて結構です。ただ、委員から主観を言いにくいとも聞いています。地区の代表という認識もあります。

委員

事務局からの依頼により、教育委員が推薦した後に手を挙げた人もいます。

教育長

学校規模適正化の推進ということだけでなく、単純に統合したくない、統合したい、という意見は聞かなでいただきたい。

委員

委員の顔ぶれを見ると、なんとなく、委員の意向はわかりますが、今は静観します。

委員

保護者同士の話し合いの場で、意見がかたよっていく心配がある。

事務

今回の諮問の内容は、学校規模として適正かどうか、将来は適正かどうか、ということです。論点がずれないようにします。

委員

学校規模適正化推進委員会は、必ずしも、統合を前提とするものでなく、今の環境を良くするための検討の場とも考えます。

事務

総合的に判断することとなります。

教育長

はい、ありがとうございます。

つづいて、令和8年度儀式等について、事務局説明をお願いします。

事務局

《資料説明》

教育長

ただいまの説明についてご意見、ご質問があればよろしくをお願いします。

教育長

特に意見はないようですので、つづいて、令和8年度文化のつどいの開催に向けて、事務局説明をお願いします。

事務局

《資料説明》

委員

来年度の開催場所は？

事務局

奥三河総合センターを予定しています。

委員

昨年のように田口高校で開催も考えられます。田口高校で実施した時に不都合等ありましたか。

事務局

文化協会から更衣室等設備面でよくないと意見がありました。

委員

保護者からは、高校と一緒にの方が良いという意見を多く聞きます。

事務局

来年の日程は高校側は、10月31日で検討しているという話を聞きます。その場合、両方に参加できるよう、ステージ発表は11月1日で文化週間的な形で整理し対応します。

委員

小中高は田口高校で、文化協会は奥三河総合センターで行ったらいかがでしょうか。土日両方とも行事となってしまうのは、保護者にとって負担が大きいと思います。

振替などで連休があると子供が学校に行きたくなくなる傾向があります。

文化協会は、奥三河総合センターで祭りの的に行ってはいかがでしょうか。

事務局

小中高を一緒にするという発想はありませんでした。今後、検討します。

委員

今年はなぜグリーンプラザで行いましたか。

事務局

奥三河総合センターが工事のためです。

委員

展示を公募して工夫したらどうか。

文化協会がスタッフになっていません。文化協会は設楽夜市や農業祭と一緒にすることも考えられます。

文化協会だけで、独立して行うことも考えられます。

教育長

はい、ありがとうございます。

つづいて、要望書について、事務局説明をお願いします。

事務局

《資料説明》

教育長

ただいまの説明についてご意見、ご質問があればよろしくをお願いします。

委員

要望書はだれからでしょうか。

事務局

愛知県医師会からです。

教育長

費用面のことで、郡内で足並みをそろえて対応します。

教育長

はい、ありがとうございます。

つづいて、5その他(1)進捗報告について、一括して事務局説明をお願いします。

事務局

給食センター建設事業について、設計業務委託の工期は1月20日としています。

新城市との協議で、設楽町の食育に関する方針を述べてくださいと求められています。

新城市は、食育基本方針を定めています。設楽町は、方針を定めるとなると、課題もでてきます。年明けには、設楽町の方針を示したいと進めています。

今回の議会一般質問や、11月開催の任意の議会委員会に説明しました。今は、検討している段階であると答えました。新城市へ調理委託した方が財政の面では楽ということです。

教育長

中学校部活動地域展開について、郡校長会長、各町村校長会長、各教育長、郡中小体連後藤校長で3回話し合いをしました。郡内3校共通としては、部活動は平日3日、2時間以内とする。土日休日の練習は行いません。家庭で対応する。文化分野の他、例えばダンスをしたいのであれば、各家庭の判断で自由にしてもらいます。

令和9年4月か、10月開始を想定しています。課題については、郡で協議会を立ち上げ検討します。国県の補助金を得て、コーディネーター活動する。事務協中心でやりたいが、時期的に間に合わなかったため、設楽町が事務の取扱いをします。

事務局

コミュニティースクールは、特段の進捗はありません。中学校を中心に進めていこうと考えていたが、校長不在のため進められない状況です。

田口高校の学校運営協議会の役員に、そのまま、中学校でもやってもらえないかということを考えています。小中高で一貫した教育ができるメリットがあります。

ただし、田口高校と違い、複数の部会を展開せずにやっていきたい。

委員

部活は、平日3日となる。郡大会はやりますか。

教育長

大会には出場したいと考えます。大会前は、特別に休日の練習はあると思う。

町村同士の合同チームも考えられます。

東栄町の野球部の保護者の半数以上は、新城の軟式野球クラブに行きたいという意向のようです。

剣友会が夜も練習しています。設楽と豊根が合同。

卓球は、東栄町と豊根村で合同チームを組む。

委員

帰宅部もありとなりますね。

教育長

帰宅部のありとなりますが、駅伝はいままでどおりやりたいという意見があります。ただし、豊根村はチームを組むのは厳しくなってくる。

できる限り、一人一部活に入ってもらいたいと思います。

委員

文化部は新たに創設しますか。

教育長

リストアップしたが、まずは、学校対応でなく、土日休日に、各家庭ですすめてほしいと考えます。

委員

給食センター建設の件の食育について、新城と設楽は、地図で見るとほぼ同じ地域と考えます。

事務局

どこを地域と考えるかによると考えます。

教育長

新城のグリーンセンターにも、設楽町産の農作物が売られている。

委員

人も減っているし、細かなことにこだわらない方がよいと思います。

教育長

はい、ありがとうございます。

つづいて、6当面の行事予定について、事務局説明をお願いします。

事務局

《資料説明》

委員

郡の教育委員研修会・懇親会について、なるべく、極力全員出てほしいと思います。

委員

2月の定例会は、3週目以降がありがたいです。

教育長

はい、ありがとうございます。つづいて、その他について、何かありますか。

委員

小学校の交流会について、楽しみにしているという声を聞きます。名倉小の場合、交流相手は、津具小だが、田口や清嶺とも一緒にしたいという声を聞きます。

委員

例えば、全学年は無理でも、高学年だけでも、全4小学校で交流できると良いと考えます。

教育長

町校長会で示します。

委員

スクールバスにおいて行かれた。運転手の対応が悪い。という話を聞いた。
時刻表の1分前に到着したが、扉を閉められたとのこと。運転手が乱暴。
その日は、母親が送迎したとのこと。

事務局

学校からも報告はなく、知らなかった。
日本総合サービス、中学校に問合せ、対応します。

教育長

事務局、何かその他ありますか。ないようですので、これで定例会を終了します。